

①ニーズ調査における育休取得状況の結果を利用 ※潜在的ニーズを除く

手引きに基づく算出値(H27の充足率)

46.9%

(1) 現在の育休取得者を考慮

全国値	51.5 %	100-51.5	22.7%
指定都市・中核市	59.3 %	100-59.3	19.1%
一般市	48.9 %	100-48.9	24.0%
人口10万以上	51.8 %	100-51.8	22.6%
人口5万～10万人	49.9 %	100-49.9	23.5%
人口5万人未満	45.0 %	100-45.0	25.8%

(2) 1歳から必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育休を利用したい者の考慮

	希望より早く 復帰した割合	「理由：保育 所に入るた め」の割合		
全国値	66.4 %	29.8 %	19.8%	18.2%
指定都市・中核市	76.3 %	54.4 %	41.5%	11.2%
一般市	63.6 %	21.9 %	13.9%	20.6%
人口10万以上	63.1 %	34.8 %	22.0%	17.6%
人口5万～10万人	63.2 %	19.0 %	12.0%	20.7%
人口5万人未満	64.2 %	14.9 %	9.6%	23.3%

(3) 1年以上取得者を勘案

18月以上取得 している者	12～18月取得 している者の 半分		
7.3 % +	11.2 % =	18.5 %	38.2%

(4) 年間の平均的な量の見込み

全国値	(18.2% +	38.2%) ÷ 2 =	28.2%
指定都市・中核市	(11.2% +	38.2%) ÷ 2 =	24.7%
一般市	(20.6% +	38.2%) ÷ 2 =	29.4%
人口10万以上	(17.6% +	38.2%) ÷ 2 =	27.9%
人口5万～10万人	(20.7% +	38.2%) ÷ 2 =	29.4%
人口5万人未満	(23.3% +	38.2%) ÷ 2 =	30.8%

(5) 推計児童数

	0歳児	351人
全国値		99人
指定都市・中核市		87人
一般市		103人
人口10万以上		98人
人口5万～10万人		103人
人口5万人未満		108人